平成29年6月10日　発行

まこと通信

まこと通信は、「まこと」とご利用者様・ご家族様の情報共有のひとつとして発刊しております。まことの提供サービスを紹介し、実施している内容に対して少しでもご理解とご協力をいただき、よりよい介護サービスの提供に努めて参ります。発刊は毎月10日を予定しています。

信念って伝わるの?

私の大好きな番組に、NHKのプロフェッショナルというのがある。一つのことに取り組まれてきた方々(動物も)が紹介されている番組である。とても魅力的な方々が登場してくる。私もいつかは出演できるような人になりたいと願っている。

私の身近な所にも、魅力的な方はたくさんいる。魅力的な方には信念を感じる。この「信念」とはどのようなものなのか?　感覚的なものなのか、経験的なものなのか、理論的なものなのか。日常の会話において「あの人は信念がない」といったように使われる。信念とは、ある事柄についてもたれる確固として動揺しない認識ないし考えをいうのだろう。

心理学では、個人が接触している世界(環境)のある側面に対する感情、知覚、認識、評価、動機、行動傾向などの心理作用の統合的で持続的な構えを「態度」という概念で考える。信念の表現として、態度があり、態度は感情に作用され、態度から感情を察することもできる。認知症の方の介護をする際、態度から、その方が「今、何を考えているのか」「どのようにしたいのか」を察するのが良い介護であると考える。ブツブツと口を尖らせ、机を叩きながら話している様子をみて、この方の心の状況が落ち着いているととらえる介護職員は、行動観察能力を高め、自らの知覚経験を増やさなくてはならない。

では、なんとなく、怒っているのではないかと感じられたとして、何に対してこの方が怒っているのかを知る。知るためには自らが、同じ知覚経験をする必要がある。おしっこを漏らしたオムツはどのように不快になるのか?体験した方はわかります。経験していない人は「濡れて気持ち悪いでしょ」「冷たいでしょ」と言うが不正解です。ずっと我慢して我慢してオムツの中にしたおしっこは開放感から、不快ではありません。冷たくもありません。濡れた感じも直後は、吸水力のある紙おむつですから感じられません。知覚経験は絶対に必要です。この経験値をもって、相手の感情を知ることができます。感情は喜怒哀楽であり、快・不快の原則と社会性の基礎となる動物としての本能、「笑顔」から生じるのではないかと思う。快・不快を原則として、感覚の各感覚モダリティーを理解し、それが統合される過程で知覚・認知となる。どのように感覚情報が統合され、認知されるのかを知ることが今は容易になっている。

しかし、もう一つの「笑顔」を「社会性」と私は表現しました。話すという言語機能の問題ではないコミュニケーション障害の方には、社会性に問題を感じている方が、本当に多くいると思います。程度の差こそあれ、病気の診断がついていない、われわれの周りにもたくさんいるのではないのでしょうか?

生まれたての赤ん坊の笑顔は見飽きません。生後1年も歩くまでにかかる人間は、自分を外敵から守ってくれる養育者が必要になる。そのためにも笑顔が必要であり、快不快の本能と一緒に備わった能力だと思っている。赤ちゃんの笑顔はいとおしい。ずっと見ていて飽きない。泣き声は不快ですから、養育者は快刺激を求めて、笑顔を見るためにオムツを取り替えたり、ミルクを与えたりする行動につながる。介護も保育もこの笑顔でわれわれスタッフは動かされているのではないかと。

では、私が良く口にする、良い介護・良い保育というものの信念はどうなるのか?自己の経験から組織化される信念は、繰り返しになるが人それぞれ経験値が違うので、構造化される過程も違う。信念の対象である事物や存在の種々な側面についての認知が首尾一貫して組み込まれるように経験値を統一する、あるいは、知識として共有することになる。教育という中で信念の共有を図る必要がある。私が注意することは、矛盾する情報や経験に対しては、強い反発や抵抗を示すことがあるので、固定観念にならないようにすることである。私は、思い込みや早とちりもあるので、相手の話をゆっくりと丁寧に聞く努力を続けながら、学生の頃から取り組んできた、行動分析・動作分析で「なぜ」の視点を持ちながら、相手を観察し、自分の信念を伝える努力をしなくてはと思う。そして、職員に求めるのは、利用者・園児の笑顔を引き出すことです。

小規模まこと　ほのぼの日記

「一日、一笑」を目標にまことに来ると毎日がレクリエーション活動のように楽しんでいただけるよう試行錯誤で頑張っています。

なに見てるの？

こちらのご利用者様は大好きなココアを飲みながら、まこと通信を見てくださっています。鯉のぼり工作が載っているのを見て、「ちっちゃくてかわいいね」と話されていました。

ちょうちょ

今回はペーパーの芯を使用してちょうちょを作りました。色とりどりの画用紙を羽にして、それぞれ素敵な作品に仕上げることが出来ました。

調理レク

今回の調理レクは、おやき作りをしました。真ん中に桜模様がはいっており、とても春らしく仕上がり、「きれいだね～」や「美味しい～」などの声がありました。

お外で体操

今日は天気が良くとても暖かかったので、皆さんとお外で体操を行いました。気持ちよく体を動かしていました。

シャボン玉とんだ♪

お花見をした後は、シャボン玉で遊びました。上手に吹いて皆さん大きいシャボン玉ができました。これから暖かい日も増えるので、外でのレクも楽しみですね。

釣り大会

お花見2日目に皆さんで釣りゲームをして遊びました。大きな魚を一生懸命釣って楽しまれていました。誰が一番多く釣られたのかな。

西崎の奮闘記

日によって変動は見られるも、暖かい陽気も感じられるようになり、天気の良い日はご利用者様達と外出を試みており、外での散歩や全体の体操など行っております。先月より「まこと畑」が再開されており、今年度はご利用者様のご協力にて園芸にも力を入れており、早速ご利用者様達からも好評のお言葉を頂いております。

そして5月は、ご利用者様の出入り(小規模登録・解約)される方が多く見られ、体調を崩され長期の入院を余儀なくされて解約に至る方や以前より特養施設に申し込んでおり入居決定と共に解約に至った方などがおられ、それに対して5月より、今年で103歳のご利用者様が「通い」サービスとして利用されるなど新しい素敵な出会いもございました。また、新しく小規模多機能の利用登録をされたご利用者様の中には、小規模多機能居宅介護ならではの時間制約のない「通いサービス」にメリットを感じられた方もおられ、小規模登録前の某通所サービスではお休みしがちだった方だとお聞きしておりましたが、小規模多機能のご利用以降は自分のご都合の良い時間に来られ、結果5月の利用では一度も休まれることなくお元気に通われておりました。その甲斐もあり、当小規模多機能の職員や他のご利用者様とも顔馴染の関係が築けているご様子が伺えるなど、まずは良い循環で当事業所をご利用されているとモニタリングしております。

ご利用者様の生活習慣、ニーズ、その日の体調に合わせて固定された曜日以外にも利用ができ、比較的自由な時間で利用できる事も、小規模多機能居宅介護ならではの利点ではないかと改めて実感した次第でございます。

小規模やよい　ほのぼの日記

喜びや楽しみはもちろん悲しみも共有しながら、それぞれの個性を大切に生活を送っていただけるように、安心・安全をモットーにサービスの提供に努めます。

お裁縫　①

ペットボトルのャップで、裁縫に用する針刺しをっています。かわいい柄の布チクチクと縫ってくしていきます。っても小さくて可い針刺しが完成ました。

お裁縫　②

こちらもペットボトルのキャップで針刺しを作っています。

最初は「上手にできるかしら」と心配そうに始められましたが、とても丁寧にかわいい針刺しを作って下さいました。

母の日

母の日のレクで、回は巨大プリン作りました。5時のおやつの間に「大きいね」「美味しいね」と皆さんで楽し頂きました。

タンチョウ折鶴プロジェクト

市で募集していたタンチョウ折鶴プロジェクトに応募参加しました。任された枚数約200枚。

あっという間に完成。皆様、是非釧路へ遊びに来て下さいね。お待ちしております。

憩いのひととき

1階のご利用者様と2階のご利用者様が仲良く世間話をされているところを撮らせて頂きました。お2人ともとてもリラックスしていて素敵な表情です。

お父さんおめでとう

今月お誕生日を迎えられたご利用者様。奥様から「お父さん誕生日おめでとう」と声をかけられにっこり笑顔。とても仲の良いご夫婦です。ケーキも美味しかったですね。

勝水の奮闘記

先月号では、「春だ、春」と書き出しましたが、本当の春の暖かさを感じることなく、寒い日が続いております。ご利用者様も風邪などを引かれることなく、日々を過ごされております。上記の写真にもありますが、広報くしろに掲載されておりました、タンチョウ折り鶴ボランティアに応募してみましたところ、200枚の割り当てを頂きました。1ヶ月半ほどの期間がありましたので、ゆっくりと折りましょうと、お話をしていましたが、ほんの数日で折り終えてしまいました。鶴の折り方の用紙も同封されておりましたが、折り始めは「どうだったっけ？」と話されながらも、「あー、そうそう」「こうね」と「頭の赤い所はここね」「羽の黒いのはここ」と職員と一緒に、ワイワイと話されながら、ほんの数日で折り終えてしまわれました。初めは、200枚、大丈夫かな？と思いましたが、小規模、アシストのご利用者様皆様で折り、皆様の集中力の凄さを改めて感じることが出来ました。この折り鶴は「MOO」や「釧路空港」などで観光客の方にお配りしているそうです。是非、ご家族様もMOOや空港へ行かれました時には、やよいで折った折り鶴かも知れませんので、ご覧頂きたいと思います。お詫びがございます。6月18日に、ミルキークラウンさんに来て頂く予定でありましたが、その日はイベントが入ったとのことで、6月16日に変更となりました。ご都合がつきましたら、一緒にアイスクリームを食べて頂きたいと思っております。

グループホームまこと　ほのぼの日記

☆天気の良い日は外に出掛けよう！家の中でも、何か楽しい事はないかな？
事前に計画した行事は少ないのですが、思い立ったが吉日！
何でもやっちゃおう！の精神で毎日楽しんでいます。

端午の節句

5月5日のこどもの日に、ロールケーキにフルーツと生クリームで鯉のぼりのデコレーションをしました。美味しそうな鯉のぼりになりました。この後、皆さんで美味しくいただきました。

剣玉遊び

それ～久しぶりの剣玉で力が入っています。子供のときは簡単だったと思いますが・・・うまく乗ったかな～幾つになっても真剣になりますよね。

母の日

5月14日の母の日に、職員から皆さんにタオルで出来た熊をプレゼントさせて頂きました皆さん嬉しそうに手にとって見たり、触れたり。日本の母たち～これからもよろしくお願いします！

お花見レク

お花見に別保公園に行きました。前日は雨で寒く、心配しましたが、当日はお天気で暖かくお花見日和でした。桜はと言うとチラチラとちょっと少ない気がしましたが、皆さん楽しそうに桜を眺めていました。

お花見レク2

25日のお花見は雨模様で少し寒かったのですが、鶴ヶ岱公園に行き、少しの桜とチューリップを見て「綺麗だね」と喜ばれていました。その後は、MOOの岸壁で飛鳥Ⅱを見て、船の大きさにビックリされていました。

お土産

お花見の後、釧路町のイオンで食事をしました。ラーメンを美味しく頂いた後、ホームで留守番の方たちにおやつを、お土産は何にしようかな？どれも美味しそうで迷いました。

柴田の奮闘記

桜もすっかり散り、少しずつ夏のにおいを感じ始める季節になってきました。ポカポカ陽気の日も多くなり、行楽シーズン到来です。

さて、私は最近、夜の女になりつつあります。夜勤や当直に月の半分は入り、日勤時間帯に不在にしていることが多くなり、皆様方にはご迷惑をおかけしております。デスクワークや調整ばかりの業務から、久しぶりにケア中心の生活になり、普段の関わりでは見えない夜の顔を発見する機会となっています。昼夜問わず落ち着いている方、夜になると豹変する方、日内変動や週内変動など、職員が言わんとしている状態がより具体的に理解できる良い機会となっています。そしてそれは、本人の症状と捉えるか、特徴と捉えるかで支援についての考え方や対応の方法は変わってきます。ですが、グループホームは共同生活の場です。個を尊重し過ぎて他（ご利用者や集団）を軽んじる結果になってはなりません。その兼ね合いに頭を悩ませることも出てきました。この仕事は、知れば知るほど奥深い仕事ではありますが、また、知れば知るほど大変な仕事、責任の重い職種だということに改めて気付かされています。でも、そうぼやいてもいられないので、そろそろ今日も夜勤業務を頑張ってきます。

グループホームやよい　ほのぼの日記

馴染みの物に囲まれた、くつろぎのある暮らしの中で、その人らしい生活をして頂きたいと願っております。「共に考え、共に学び、共に生きる。」を目標に職員一人一人が笑顔があふれた暮らしの提供を心がけたいと思います。

祝米寿

88歳になられたご利用者様。色々な方からお祝いを頂き、笑顔で「ありがとう」と返されていました。これからもその笑顔でお過し下さい。

子供の日

5月5日は子供の日と言うことで皆さまで兜を作りました。作った兜をかぶられにっこりハイ、チーズ。

豪華客船

今年も入港された豪華客船を見学しに港まで行きました。初めて見るとても大きな船にご利用者様も「大きいな」と驚かれていました。船をバックに一枚。

お花見

この日は皆さまでお花見に行きました。「綺麗だね」「まだちょっと寒いね」と、色々なお言葉がありました。最後は皆さまでハイ、ポーズ。

母の日①

5月14日は母の日と言うことで息子様とお孫様が来られました。その時の一枚。笑顔でお話され「ありがとう」と涙ぐまれていました。

母の日②

遠方の娘様より母の日の贈り物をもらったご利用者様。涙ながらに「ありがとう」と言われていました。

石黒の奮闘記

釧路にも暖かな春の日差しが嬉しい季節になりました。天気のいい日は、外で体操や日向ぼっこをする様になってきております。外の体操時は、職員２人でご利用者様を見ており、急な立ち上がりや、移動に気を配りながら見守りを行っています。移動時は外と中とでは足にかかる負担が違い、緩やかな傾斜であってもつまづくことがあります。基本は腋窩介助を行う事としています。職員同士お互いに声を掛け合い、一人はご利用者様が一斉に立ち上がらないよう体操を継続、一人はご利用者の誘導を行い、一人づつ建物内に誘導します。一人一人のご利用者様の行動をよく見て、考え、行動に移していきましょう。まだ風邪が冷たい弥生地区。暖かい格好で体調管理に気をつけていきましょう。

話は変わりますが、先月は母の日ということで、面会に来られ花を持って来られる方、遠方でなかなか来られない方は小包で送ってくれる方などご利用者様は大変喜ばれておりました。お礼の電話をかけると「あんた、元気だったかい？」とニコニコしながら話をされていました。それを隣で見ていたご利用者様が「私にはこないんだよ」と悲しそうに話をされます。職員が傍で慰めているとその悲しみが吹っ飛ぶかのように、なんと花が届いたのです。本人は手紙と花を見てにっこりされ「これ見て。届いたよ。」と嬉しそうに話されていました。ご利用者様の笑顔が、私達介護職員の活力へと繋がります。

小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム　ほのぼの日記

「我が家スタイル」の緑ヶ岡ホームの日常です。今月も笑顔の絶えない利用者様との触れ合いを綴って参ります。いつまでも「本物のお客様第一主義」を念頭に、職員一人ひとりが心配りをマメに行い、心から愛情をもって利用者様に接して参ります。

カーネーションつくり

お花屋さん？ではありません。母の日のカーネーションを一本づつ丁寧に手作りしてます。造花には見えないでしょう？

かわいい

何で出来ているか分かりますか？100円均一で買った毛糸でちょちょいと作りました。可愛い子猫です。人気があって直ぐに飼い主が決まってしまいます。

昼食は・・

今日のお昼は、手作りおにぎりです3種類作ってみましたが一番人気は、梅のおにぎりでした一人で3つ食べたのは誰？

調理レク

今日は卵サラダを作ります。美味しいサラダが出来上がりました。さすが主婦！手際よく出来上がり、味も抜群でした。また、お願いしますね。

畑

今年も種まきの季節がやってきました。「畑の事ならお任せ！」。天気の良い日に草むしりをして、じゃが芋を植えました。美味しいじゃが芋が採れますように。収穫が楽しみです！

日本舞踊

緑ヶ岡ホームに慰問に来て下さった日本舞踊の皆様。踊りを手拍子で楽しく拝見させて頂きアンコールの声もあり大盛況に終わりました。感動のあまり涙ぐむご利用者様もいらっしゃいました。是非また来て下さいね。

川村の奮闘記

桜の花も終わり木々の若葉が緑深くなり、道端や庭先には色とりどりの鮮やかな花が咲き、目を楽しませてくれる季節となりました。丁度この時期は、花冷えとも言われ気温の変動が大きく体調管理が難しい時期でもありますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

緑ヶ岡ホームでは、昨年に引き続き中庭の畑作りを始めました。5月中旬の暖かい日に、ご利用者様と一緒に畑の草取りをし、種芋を植えました。慣れた手つきで手際よく作業をして下さいました。6月に入り、ズッキーニの苗や野菜と花の種も数種類植えました。これから、それぞれの成長の過程をご利用者様と一緒に楽しみ、秋の収穫を喜びあえればと思います。

ホーム内では、8月に開催される、シルバー作品展に向けての作品作りに取り組んでいます。「四季の花」をテーマに春の「桜」を初め水仙・カーネーション・百合・藤の花や薔薇の花を制作中です。制作工程は簡単ですが、指先を使う繊細な作業です。「指先のリハビリ・リハビリ～」と話されながら皆さん根気良く取り組んでいます。仕上がりの完成度は高いものとなっています。

また、緑ヶ岡ホームでは、昨年に引き続き、釧路市短期集中予防サービス「お口スッキリ」教室の口腔機能向上プログラムを5月27日より開催しました。言語聴覚士・歯科医師・管理栄養士・看護師を講師に「機能改善に取り組む」＝「介護予防」のお力になれればと思います。

小さなデイサービス大町　ほのぼの日記

『利用者様と心をかよわせ、共に生活を支えあう』を、モットーにスタッフ一同、日々頑張っております。

記念写真

桜にチューリップと春の花が満開の大町デイです。美女4人で記念撮影をしました。お花に負けない位、素敵な笑顔の一枚になりました。これからもよろしくお願い致します。

どっちが綺麗？

ねえねえ？どっちが可愛い？と職員と仲良くパチリ。私も若い頃は可愛かったのよ～と教えて下さいました。いつも洗濯物を干してくださる優しい方です。ありがとうございます。

もも太郎と鯉のぼり

細かい部品が多く、作るのが大変ではありましたが、この笑顔。どうだい？俺の桃太郎、よくできてるべ？と嬉しそうな笑顔。また、一緒に作品を作りましょうね。

共同作業

円の大きさは何cm？二人で仲良く共同作業。壁画の部品作りを男性二人で頑張ってくれました。

素敵な笑顔

いつもキラキラの笑顔を見せてくださいます。ビートルズや井上陽水が大好きです。職員にもたくさんの歌を教えてくださいね。

バランス訓練

数字が書かれた床の上を一定のルールに従って歩く事でバランスの訓練になります。声を合わせて、ワンツー・ワンツー。頑張って下さいね。

堤の奮闘記

桜の花もあっという間に散り、玄関先やご自宅の庭、そして道端には色とりどりの花たちがたくさん咲く季節となりました。また、この時期になると大町デイの玄関付近には町内会さんよりプランターがやってきます。それを職員が見て「いつ、花屋に行きますか？」と。5月26日にご利用者様数名とシノハラ園芸まで行き可愛いお花や綺麗なお花を選んでいただくことができました。そして、山菜取りが好きな事業所の職員。ご利用者様に食べて頂きたいと昼食のおかず用にこごみや三つ葉、蕗を持ってきてくれました。それをご利用者様 に下準備をしていただき、それを調理員へ。胡麻和えや天ぷらになり食卓へ。美味しくいただくことが出来ました。ご利用者様も「美味しい、美味しい」と旬の野菜にご満悦の様子。次の食卓には、何が出てくるのか楽しみですね。

また、4月の末から豪華客船が入るようになり来るたびに皆様と一緒に反対側の岸壁からではありますが見に行き「大きいね、乗って旅してみたいね」と笑いながらご利用者様とお話をさせて頂いております。これからは、暖かい日も多くなると思いますので外を散歩しながら見に行きたいと思っております。そして、しばらくおやつ作りもしていないので1週間おやつ作りデーを設けようかと思っております。ご利用者様と何を作るか相談をしなくては・・・。ご利用者様の皆様、楽しみにしていてくださいね。

まこと保育園　ほのぼの日記

安心安全な保育を提供し、保護者とともに歩みます。
家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切に育んでいきます。
子どもの笑顔・保護者の笑顔・保育士の笑顔を目指します。

朝の体操

7月の夏祭りに向けて、エビカニクスを練習中！バラバラに見えますが、それぞれポーズは合ってるんですよ。

もう、泣いてないよ～

ママと離れる時に大泣きだった0歳児さんも、大きいお友達に混ざって元気にボールプールへ。まだ、歩行が不安定なので、時々転んで保育士のもとへ来るものの、泣き止むとまた探索に出かけます。

園外保育

5/22に別保公園に行きました。桜は満開を過ぎていたけど、暑すぎず寒すぎず、みんな元気に遊んで来ました。お外でのお弁当も美味しかったですね。

弟　兄　？！

プクプクのほっぺが似てるけど兄弟ではありません。天気の良い日に、駅まで散歩。運が良ければノロッコ号やスーパーおおぞらに会えるかもね。

何を話してるのかな？

伊津子先生手作りのフェルトの積み木で仲良く遊んでいる0・1歳児さん。誰かが積んで誰かが崩す・・・楽しいね。言葉はないけど、気持ちが通じると嬉しいね。

粘土遊び

雨の日が続いたので、この日は粘土を出して遊びました。こねこね、クルクル、ぺったんこ。5歳になったお姉さんは、保育士の真似をして、ソフトクリームを作っていました。

種市の奮闘記

5月に入り、新しいお友だちが次々と入園して月末には、在籍9名になりました。一時預かりのお子さんも、一人二人と来ますので多い日は10名を超える日もあります。また、6月1日からは4名のお子さんが入園しますので、在籍13名となります。12名だった定員も19名に変更いたしました。連携企業（21社）様からのお子さんも10名となりました。まだ子どもたちが小さいので、朝は泣いてしまうことが多いのですが、慣らし保育だった0歳児も一日保育になり、お昼寝をするようになり、給食の時は黙々と食べ、ご機嫌な0歳児です。お天気の良い日は、ベビーカーを使いみんなで公園に出かけたり、3階でボールプールや滑り台・トランポリンで遊んだり、乳児と幼児に分かれた活動も出来るようになりました。5月は、お誕生日のお子さんが2名おり、誕生会も行いました。毎月の避難訓練でも、大きな音に泣くこともなく、保育士の話を真剣に聞く2・3・4歳児の姿があります。ノロッコ号の運行も始まったので、駅裏に汽車を見に出かけると乗客の皆さんが手を振ってくれ楽しかったようです。いつか、みんなでノロッコ号に乗れたらいいなぁと思います。先日は、スーパーおおぞらにも会うことが出来ました。1階のコインランドリーに子どもたちの製作を展示しておりますのでご覧ください。また、玄関前に子どもたちとプランターに花を植えました。近くのお花屋さんまでみんなで歩き、2・3・4歳児がそれぞれ好きな色の花を選んで、自分で植えた花です。こちらもご覧くださいね。

キャリアアップ支援研修

第10回 『在宅医療」知っていますか？家で最期まで療養したい人に。』

５月20日（土）、釧路市生涯学習センターで、介護の不安、経済的な不安など在宅医療にまつわる不安に応える講演会とパネルディスカッション『「在宅医療」知っていますか？　家で最期まで療養したい人に。』が行われました。

講師・パネラーは、杉元内科医院の杉元重治院長、釧路地域訪問看護ステーション車谷香織所長、釧路市社協てつほくホームヘルパーステーションの岡本美智子地域主任、（株）リハビリサポートまこと ケアプランセンターまことの高橋直子管理者、NPO法人日本医療福祉介護協会 山田勝雄理事長の５人でした。

【第１部】では、５人の講師がそれぞれの立場から、看取りの実際の現場の状況、家族の葛藤の事例などを紹介しました。

【第2部】では、事前に受けた質問をテーマにディスカッションが行われた。「在宅を希望しているが、無理だと言われた」「ケアマネと意見が合わない。どうしたらいいのか」「精神的に追い詰められることなく、気持ちよく介護するにはどうしたらいいのか」等、切実な質問が多く寄せられました。
様々な質問に対し、それぞれの専門職の立場で意見や解決策を話された。

今後、在宅医療・看取りが増えていく中で、医療と在宅の連携を強化していくことが重要と改めて感じた内容でした。参加者からは、「それぞれの専門職が、それぞれの役割を全うしながら、連携し合っている姿に触れることができ、とても安心しました」「在宅医療は大変なのかと思ったが、各専門職がいるので安心できるものだとわかりました」等という意見を聞くことができました。

キャリアアップ支援研修に参加して　　小さなデイサービス大町　　宮　本

訪問診療、訪問看護、訪問介護、訪問リハビリのそれぞれの役割や説明を受け、可能な限り在宅での生活を継続していく仕組みや、ケアマネージャーは各事業所との調整・連携や福祉用具等を活用し、ご利用者様の在宅での生活を支援し、ご利用者様を支えるご家族様へも相談や助言を行い支援していくことを学ぶことができました。

まことクイズ

～今月の問題～

この写真の建物の名前は何でしょうか？

1．鳥取温水プール　　2．釧路町温水プール

3．阿寒町スポーツセンター

～先月の問題～

この写真の建物の名前は何でしょうか？

1．釧路市民球場　　2．釧路市民陸上競技場

3．釧路市民サッカー場

答えは1番の釧路市民球場でした。

職員紹介

中 軽 米
（まこと保育園　保育士）

2月１日入社

保育業務は大変なこともありますが、園の目標でもあるニコニコ笑顔をモットーに日々頑張ってまいります。よろしくお願いいたします。

倉　向
（グループホームやよい
介護職員）
3月１日入社

先輩の良いところを沢山見習って吸収していきたいです。これからも仕事を早く確実に覚えて、ご利用者様と楽しく笑顔で過ごしていきたいです。よろしくお願いいたします。

ケアプランセンターまことからのお知らせ

６月になり、全国各地で梅雨入りしているようです。北海道は梅雨がないので知られていますが、釧路は梅雨のように晴れの日が続かない年が多く、天候がコロコロと変わるので、体調に十分注意していただきたいと思います。北海道の6月は運動会シーズンです。日曜日は（最近は土曜日というところもあるようですが）、花火の音で目覚める時期ですね。これからどんどん暖かくなり、外に出る機会もさらに多くなると思います。昨年と比べて足腰が弱くなった、歩くのに自信がない、転びそうになるなど歩行に不安のある方、リハビリのご紹介や福祉用具のご案内、介護サービスについていろいろとご相談をお受けいたします。いつでもご相談をお待ちしております。

ケアプランセンターまこと　　管理者　髙橋
TEL 0154-68-5531　FAX 0154-68-5399

まこと保育園からのお願い！

ご家庭・施設等でご不要になりました幼児用製品がございましたら、ご寄付いただけないでしょうか。勝手なお願いで申し訳ありませんが、ご一報ください。取りに伺わせていただきます。よろしくお願いいたします。

チャイルドシート・ジュニアシート・二人乗りのベビーカー・大型遊具（ブランコ・ジャングルジム・すべり台など）・おもちゃ・本・服など

連絡先　　まこと保育園　園長　種市
TEL0154-65-5371　FAX　0154-65-5372

現在の空き状況

６月８日現在

施　設　名	空き人数	備　考	お問い合わせ先 TEL	担当者
小規模多機能型居宅介護まこと	4 名		0154-41-3633	西　崎
アシストリビングホームまこと	0 名		0154-41-3633	西　崎
グループホームまこと	1 名		0154-41-8355	柴　田
グループホームやよい	0 名		0154-42-2078	石　黒
小規模多機能型居宅介護やよい	空き有り		0154-64-5210	勝　水
アシストリビングホームやよい	1 名		0154-64-5210	勝　水
小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム	空き有り		0154-46-4890	川　村
小さなデイサービス大町	空き有り		0154-42-8377	堤

随時ご相談に応じておりますので、
どんな事でもお気軽にご連絡ください。

ま　ごころこめて　こ　の住み慣れた場所で　と　もに築きます

発行：株式会社リハビリサポートまこと
住所：釧路市大町５丁目２番21号　　電話：0154-44-7733　　発行責任者：代表　山田　勝雄